



# 東 風

横浜市立綱島東小学校

## 感謝の気持ちを伝えよう

～言葉で・態度で～

校 長 三橋 国雄

夏休みが終わり学校に子どもたちの元気な声に戻ってくると準備をしていた矢先に、8月31日までの臨時休業が決まりました。また、9月1日(水)から9月13日(月)まではクラスの人数を半分にした分散登校での学習になりました。今年の夏休みはいつもと同じ日程で始まりましたが、今年の夏も「コロナウイルス」という言葉がいろいろな場面で言われた夏でした。「感染防止のための自粛」「暑い中でのマスク着用」「飲食に関する制限」など、今までにしたことのないようながまんを、ご家庭でもされてきたのではないのでしょうか。9月1日(本日)から引き続き、感染防止をさらに考えながら子ども達の学びを進めていきますが、学校だけではできません。学校と家庭がしっかり連携をしながら進めていきたいと思えます。数種類のプリントの配付、メール配信、学校ホームページでの資料提供など、各ご家庭に情報を伝えるために、いろいろな方法をとっています。ご理解いただきたいと思います。また感染防止の取組の一つとして今まで紙で行っていた子ども達の健康観察をアプリで行い、毎朝学校へ体温や健康状態を送っていただくようにと考えております。詳しい使い方は後日別紙でお知らせしますが、紙の受け渡しがないだけでも感染防止になるかと思えます。ご協力をお願いします。

話は変わりますがこの夏の大きなイベントとしてはやはり TOKYO オリンピック 2020 ではないのでしょうか。外に出られなかった分テレビでの観戦をいつになくしたように思います。自国開催ということもあるかと思えますがメダル獲得にとてもわきました。またとても心に残っているのは、競技後

の選手たちへのインタビューの言葉です。

侍ジャパンの山田哲人選手は「ここに立てることに感謝の気持ちでいっぱい」ゴルフ男子の松山英樹選手は「無観客だったけど、ボランティアの方々が応援してくれて心強かった」卓球の石川佳純選手は「負けたのは悔しいが、最後まで戦い抜くことができた。支えてくれた皆さんに感謝を伝えたい」

メダリストも残念ながらメダルに届かなかった選手も自分を支えてくれた方々への感謝の言葉でした。

この言葉は子ども達にはどのように届いているのでしょうか？オリンピック選手だけでなく今を生きている自分として少し周りを振り返ってみると、いろいろな人に支えられ生きている自分に気が付けるのではないのでしょうか。家族・友達・学校や地域・習い事など自分に関わってくれている方、ぜひそんな方々に感謝の気持ちをもって接することができるかとまた一回り大きく成長することができるのではないのでしょうか。今はパラリンピックが開催されています。自国で行われているパラリンピックぜひテレビ観戦をしていただき、素晴らしいアスリートたちの姿から何かを感じ取ってもらえればと思います。

まだまだ暑い日が続きます。9月1日本日は綱島東小学校 50 回目の創立記念日です。10月の記念式典に向けて、お祝いの取組が少しずつ始まります。子ども達が安心して笑顔で過ごせるように、学校での取組に皆さんからもご理解ご支援いただければと思います。

今月もどうぞよろしく申し上げます。

